

議会報告・意見交換会報告書

NO.1

(5班)

開催日時	平成 30年 5月17日 (木) 午後7:30 ~ 午後9:10		
開催場所	中城町公民館		
出席議員	議員名①	(班長) 三 苦 誠	
	議員名②	嶋 崎 健 二	
	議員名③	溝 口 千 寿	
	議員名④	古 田 京 太 郎	
		氏 名	
	司 会	溝 口 千 寿	
	開会挨拶	嶋 崎 健 二	
	閉会挨拶	三 苦 誠	
	記 録	古 田 京 太 郎	
参加人数	35名 (内訳: 男性 32名、女性 3名) / アンケート回収 31名		
主 意 見 要 望 回 答	事前提出のテーマ		
	事前提出のテーマはなかった。		
	意見交換会		
	(A氏)		
	若者の働く場がない、事業所がない、企業誘致をしないと若い人がいなくなるが市はどのように考えているのか。		
	(議員)		
	企業誘致については、石井工業団地は空き地がない。市と話す中で農業や林業を中心とした地元産業をどう育成するか、またIT企業の誘致なども検討し若者が定着するような方向で努力したい。		
	(B氏)		
	駅前広場はどのような賑わいの場ができるのか。		
	(議員)		
祇園山鉾の集団顔見せや各種イベントの活用場となる。			
(C氏)			
1年に1回のイベントだけでは人は集まらない。日頃から使われるような、人が集まるようなものをつくらないともったいない。			

議会報告・意見交換会報告書 NO.2

(5班)

開催日時	平成30年5月17日(木) 午後7:30 ~午後9:10
開催場所	中城町公民館
<p>主 意 見</p> <p>・</p> <p>要 望</p> <p>・</p> <p>回 答</p>	<p>(議員)</p> <p>整備については、自治会や市民の意見も聞いた。市民や各種団体が工夫を凝らして活用するのもよいのではないか。</p> <p>(A氏)</p> <p>マルショクの解体費用は全部日田市が負担したのか。</p> <p>(議員)</p> <p>詳しい数字ではないが、解体費用は約4億円で、市が負担したのは4千万円程度である。国の制度では、5千㎡以上で耐震化せず解体する場合は、一定の公費負担を行うことになっている。議会としても承認せざるをえないところである。</p> <p>(D氏)</p> <p>洪水はいつでも起こる。何かいい方法はないか。</p> <p>川に落差がない。動力を使って排水できるのではないか。</p> <p>中城グラウンドはどうなっているのか</p> <p>(議員)</p> <p>5年前と今年の豪雨で内水氾濫が起きている。現在、市では「雨水対策基本計画」の見直しを図っている。当面の対策として中城グラウンド、大原グラウンドに一時的に雨水を貯留する工事を進めている。</p> <p>雨水がたまるところには仮設ポンプ等を配備するようにしている。</p> <p>(E氏)</p> <p>運転免許証の返納について、特典はないか。中津市では212万円の予算をつけて、タクシー券などの特典がある。警察と一緒に考えて、特典制度を考えると返納が進むのではないか。</p> <p>(議員)</p> <p>県内他市町村では、大分市、臼杵市、豊後高田市等は、70歳以上の人が自主返納したら、タクシー券(1万円相当)を配布するなどを行っている。日田市は健活ポイント制度があるが、自主返納者に対する特典制度はない。執行部に検討するよう要望したい。</p> <p>(F氏)</p> <p>豪雨時に水路から水があふれてくる。暗渠があるところは水は上がらない。雨水対策をどう考えているのか。</p> <p>(議員)</p> <p>現在、中城グラウンドに900t、大原グラウンドに3000tの雨水を貯留する施設をつくっている。根本的な対策については上下水道局に伝える。</p>

議会報告・意見交換会報告書 NO.3

(5班)

開催日時	平成30年5月17日(木) 午後7:30 ~午後9:10
開催場所	中城町公民館
<p>主 意 見</p> <p>・ 要 望</p> <p>・ 回 答</p>	<p>(G氏) 部活動指導員について、監督やコーチ引率などもっと詳しく説明してほしい。</p> <p>(議員) 教員の負担軽減などで、国が部活動指導員を配置することとした。土日の指導や大会への引率ができるようになった。身分は非常勤特別職員で時給1600円、全国で4500人、日田市は4名で東部中2名、三隈中に2名配置することになっている。</p> <p>(G氏) 日田市に4人の配置は少なすぎるのではないかと。中学校にはたくさんの部がある。全然数が足りないのではないかと。いつぐらいまで人数が増えるのか。指導員としての資格がいるのか。事故が起きた場合の責任問題はどうか。</p> <p>(議員) 4人の配置では少なすぎる。少しずつ増やし中学校全校に配置できるよう議会としても要望していきたい。</p> <p>資格については、担当する部の指導員となるためには、一定期間の経験を有する者となる。事故が起きた場合の責任は、本人に重大な過失がない限り行政側にある。</p> <p>(H氏) 国民健康保険については、医療費が上がっていくため保険税が上がってきている。病気をしないように、運動を行うなど健康管理の取り組み(玖珠の実践例を紹介)を進めていくことが大切ではないかと。</p> <p>(議員) 日田市では、健活ポイント運動を進めている。1日や1ヶ月の目標を持ってウォーキングやジョギング、筋力アップ運動などを続けることでポイントを貯めて商品券をもらう取組をしている。3千人を目標にしている。</p> <p>(I氏) 老人クラブの仲間が健康づくりでグラウンドゴルフやテニスをしている。コートが空いていればできれば無料で貸してもらえないかと。</p> <p>(議員) 市の施設では使用規定があるので無料になるのはむずかしい。減免措置ができないかと市の担当に確認したい。</p>

議会報告・意見交換会報告書 NO.4

(5班)

開催日時	平成30年5月17日(木) 午後7:30 ~午後9:10
開催場所	中城町公民館
<p>主 意 見</p> <p>・ 要 望</p> <p>・ 回 答</p>	<p>(H氏)</p> <p>秋子想の前に平屋の建物がある。何の目的でつくったのか。トイレはあるが標示がない。労働金庫の跡地はどうなっているのか、何ができるのか、標示をしたらどうか。</p> <p>(議員)</p> <p>休憩所とトイレを兼ねた施設だと思うが、調査してお答えしたい。外国人の観光客が多くなってくるので、トイレの案内板をつくるように担当に伝える。</p> <p>労働金庫跡地は咸宜園の西塾を建てる計画がある。現在埋蔵文化財調査をしているところで、もう少し時間がかかると思われる。案内板を建てることについては文化財保護課に伝える。</p> <p>(J氏)</p> <p>オレオレ詐欺の脅しみたいな電話が夜8時ごろあった。何かいい方法がないか。</p> <p>(議員)</p> <p>警察にマモメールを登録すると情報が入る。不審電話があった場合はすぐに警察に連絡して下さい。また市に相談連絡室がありますので電話をするようにして下さい。</p> <p>(K氏)</p> <p>水郷テレビとKCVが統合するようであるが、なぜ統合するのか。近々設備投資をする計画のようだが、範囲が広がるので赤字が大きくなるのではないか。よい面、悪い面があると思うが、議会で検討してもらいたい。</p> <p>(議員)</p> <p>水郷テレビとKCVの統合については、協定書を結ぶ段階である。統合については決まっているが、詳細についてはこれからの協議になっている。詳細な内容が出てきた段階で議会での審議となる。</p> <p>(L氏)</p> <p>市の広報のあり方について、旧郡部のことは詳しく出ているが、旧市内のことが少ない。伝建の大会、駅前計画、中城グランドの工事など写真などで市民に詳しく広報してもらいたい。</p> <p>(議員)</p> <p>駅前には説明看板が立っている。写真や図解入り広報については担当課に伝えておく。</p>

議会報告・意見交換会報告書 NO.5

(5班)

開催日時	平成30年5月17日(木) 午後7:30 ~午後9:10
開催場所	中城町公民館
<p>主 意 見</p> <p>・</p> <p>要 望</p> <p>・</p> <p>回 答</p>	<p>(M氏)</p> <p>イオン、ゆめタウンなど大型店の施設がないので、買い物は久留米市やうきは市など市外に出ている。日田に大型店が必要ではないか。</p> <p>(議員)</p> <p>そういう話はある。はっきりしたことはいえないが、市民や行政一緒になって努力する必要がある。</p> <p>(N氏)</p> <p>若い人が少ない、給料も安いので、生活が成り立っていない。今後20年先、若い人が増えたら税収も上がる。県や市はどのように考えているのか。</p> <p>(議員)</p> <p>全国的に人口減少が進行している。安定して働ける場が必要。企業誘致が大事である。若い人は一度は都会に出てみたいというものが多い。</p> <p>家庭でも地域に残るよう説得して欲しい。</p> <p>(O氏)</p> <p>日田市は咸宜園という素晴らしい教育環境を持っている。日田に来ると勉強できるなど、特色を活かした教育をしたらどうか。</p> <p>(議員)</p> <p>日田市もキャリア教育に力を入れている。</p> <p>日田市は、小学校から中学まで「広瀬淡窓の咸宜園教育」を学校教育の柱として位置づけて進めている。他市と比べて教育に対する保護者負担を大幅に軽減する施策(教材費の保護者負担軽減、水曜塾、土曜塾など学びアップ事業など)、その他子育て支援に力を入れている。その効果もあって、他市からの移住者は県下でトップクラスである。</p>